

◆ プログラム&講師プロフィール ◆

2009.2.11 育て！地域への愛着、まちの風格

- ①13:30～14:30 高橋寛治氏 基調講演
- ②14:40～15:30 事例報告
笹井浩氏+松富謙一氏
- ③15:40～16:30 フリーディスカッション

高橋寛治（現和歌山県高野町副町長、埼玉大学非常勤講師）

長野県飯田市役所まちづくり推進室長、産業経済部長などを経て、平成16年度より高野町副町長。住民との協働により、「飯田方式」と呼ばれる居住を中心とする潤いあるまちづくり（再開発事業）を成功させ、全国から脚光を浴びる。その他、観光ビジネスとは一線を画した学生向け体験教育旅行を全国に先駆けて実施し、市民のコミュニティビジネスとして成長させた立役者でもある。柳田国男の研究者でもある。主な著書に、「飯田市における人材育成」（共著 ぎょうせい）、「まちづくりと町格」（共著 自治大学校）など。

笹井 浩（おおさか自転車マップづくりの会幹事、都市計画コンサルタント）

不動産会社を経て平成4年より民間建設コンサルタント会社に勤務。主に都市計画、交通計画、市民協働のまちづくりなどに従事。現在、大阪市の放置自転車対策や、京都市、堺市などの自転車に関連する業務に携わっている。仕事とは別に、平成17年より「おおさか自転車マップづくりの会」にて、日常の自転車利用者向けのマップづくりに関わる。また、“自転車力”を生かした自転車とまちづくりを目的とした「自転車文化タウンづくりの会」でも活動している。街や自然を巡ることが好きで、その最適なツールとして自転車を活用、何回もの自転車旅行を重ね、日本を一周した経験を持つ。

松富 謙一（長屋すつくばんくねっとわく企業組合理事、一級建築士）

㈱ヘキサ/都住創を経て、平成12年にケースまちづくり研究所を共同設立。人まち建物の連続した関係に視座を置き、事業企画から設計監理業務までの一連の流れを活動の領域としている。公有地を利用したコーポラティブ住宅や保育所改修計画等、住民参加型ワークショップを重ね企画・設計を進めている。空堀地区でのまちづくり活動に参画し、平成18年に長屋すつくばんくねっとわく企業組合を設立し、長屋密集地域の抱える課題改善を目的にしたコミュニティビジネスを展開している。2005年度 大阪市ハウジングデザイン賞受賞。2007年度都市みらい推進機構土地活用モデル理事長賞受賞。

◆ 開催場所 大阪市立住まい情報センター5階研修室 ◆

2009.2.13 住まいづくりの知恵やココロは？

- ①18:00～19:00 北山啓三氏 基調講演
- ②19:10～20:00 事例報告
鈴森素子氏+山本尚子氏
- ③20:10～21:00 フリーディスカッション

北山 啓三（現大阪市住まい公社理事長、元大阪市都市整備局長）

大阪市住宅局理事、都市整備局長などを歴任、平成19年度より大阪市住まい公社理事長。新婚家賃補助制度、生野区南部地区密集市街地整備事業、HOPEゾーン事業制度、大阪市立住まい情報センター及び住まいのミュージアムの設立など、現在の大阪市住宅政策の骨格づくりに携わる。趣味で各地の街並みを訪ねるなど地域文化への造詣も深い。主な著書に「行政建築家の構想」（共著 学芸出版社）など。

鈴森 素子（NPO法人住宅長期保証支援センター専務理事）

（財）住宅産業研修財団での住情報と工務店ネットワーク業務を経て、平成14年よりNPO法人住宅長期保証支援センターの設立に参加。以来、住宅の長寿命化を目的に、住宅行政・業界・消費者との連携のもと、住宅履歴の整備、既存住宅の調査診断事業、消費者相談等で活動。趣味の中山道等の街道ウォーキングで、各地の民家を探訪。

山本 尚子（NPO法人もく（木）の会理事）

設計事務所を経て、山本尚子一級建築士事務所設立（現 山本 尚設計工房）。平成11年、健康住宅を考える女性建築士ネットワークもく（木）の会設立よりメンバーとなり、NPO法人設立後に理事となる。（社）大阪府建築士会理事やNPO法人ふくてつくの理事も務める。福祉住環境コーディネーター1級の資格を生かし、大阪市高齢者対策・住宅改造相談員として活躍。

申込方法

〒、住所、氏名、年齢、電話番号、希望日、手話希望（希望する場合）を明記して、ファックスかハガキでお申し込みください。

申込先：

〒530-0041 大阪市北区天神橋6-4-20

住まい情報センター4階「住まいまちづくりの心意気」係

<http://www.sumai-machi-net.com/>からもお申し込みできます。

応募締め切り：各回1週間前

申込の際にいただきました個人情報は、参加証の発送及びセミナー利用状況統計の基礎データとしてのみ利用させていただきます。

ハガキで申し込まれる方は、下記の用紙をハガキに貼ってご利用ください。

FAX. 06-6354-8601 キリトリ線

住まいまちづくりの心意気 申込書（2/11、2/13）

ふりがな		年齢
氏名		
住所	〒 -	
参加希望に○ (連続受講も可)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2/11 育て！地域への愛着、まちの風格 ・ 2/13 住まいづくりの知恵やココロは？ 	
電話番号		
手話希望	要 ・ 不要 (どちらかに○をつけてください)	